

## 第1期館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る総括について

### 1 目的

第1期館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、各基本目標及び基本的方向に設定した全指標の実績を把握し、効果検証することにより、第2期総合戦略の推進に役立てようとするもの。

### 2 評価の基準

令和2年度をもって第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略が終了したため、今年度は総括として最終的な実績値において目標を達成しているか否かを評価します。

実績が公表されていない指標に関しては、直近の公表されている実績を基準として達成率を算定します。

### 3 令和2年度実績について

最終的な実績について関係各課に照会した結果、目標値を達成し、順調に推移している指標について、昨年度までと同様に公表されていない指標を除外して算出した結果、28指標中13指標46.4%（前年比△5.2%）となりました。

・令和元年度：51.6%（16／31指標）〔参考〕

詳細結果は、別紙のとおり。

内 訳	指標数
○成果指標	
目標値を達成し、順調に推移している指標	1
目標値を下回っている指標	1
出典元となる統計調査等の集計年次でなかった指標または制度が終了した指標	3
○重要業績評価指標（K P I）	
年度ごとの目標値を達成し、順調に推移している指標	12
年度ごとの目標値を下回っている指標	15
出典元となる統計調査等の集計年次でなかった指標または制度が終了した指標	6
合 計	38

#### 4 総括実績について

##### (1) 全体分析

総括としては、基本的には目標値に対する基準値からの伸び率（(最終実績値－基準値) ÷ (目標値－基準値)）で達成率を算出しており、達成率50%未満となった指標42.1%が、達成率100%以上となった指標36.8%を上回る結果となりましたが、これは新型コロナウイルスの影響を受けた指標が20項目もあり、講習会やイベントなどの参加者数を指標としている事業が開催できなかったことが原因としてあげられます。

一方、SNSサービス登録数・各種計画策定に係る指標など、三密のリスクが小さい指標に関しては、新型コロナウイルスの影響を受けることなく、目標を達成していることが分かります。

- ・達成率100%以上となった指標：36.8%
- ・達成率 50%未満となった指標：42.1%

内 訳	指標数	構成比
○成果指標＋重要業績評価指標		
A：達成率100%以上	14	36.8%
B：達成率 80%以上100%未満	3	7.9%
C：達成率 50%以上80%未満	5	13.2%
D：達成率 50%未満	16	42.1%
合 計	38	100%

##### ※参考

新型コロナウイルスの影響を考慮し、令和元年度までの目標値と実績値を採用した指標の中には、計画期間延伸時点において、既に目標を達成している指標や目標達成目前の指標について、計画期間延伸に合わせて目標値を上げたものの、新型コロナウイルスの影響を受けて達成率が大幅に下がってしまったものもありました。

##### (2) 基本目標ごとの分析

##### 「基本目標1 地方における安定した雇用を創出する」

- ・成果指標【民営事業所従事者数】については、達成率62.5%〔目標達成〕
- ・目標値を達成し、順調に推移している指標（11指標中4指標36.4%）

『農用地利用集積面積』は、高齢化により耕作できなくなった農地が地域の担い手に貸付されることにより集積が促進されました。

『有効求人倍率』は、市内事業者を対象に奨励金をつくったことで潜在的な労働力の雇用が促進されました。

- ・目標値を下回っている指標（11指標中7指標63.6%）

『認定農業者数』は、国の制度要件変更により、認定農業者にならなくても加入できる収入保険制度が創設されたことにより、更新者が減少してしまいました。

『観光入込客数』は、新型コロナウイルスの影響による観光地の一時閉鎖や外出自粛などにより目標値の3割程度の実績にとどまりました。

### 「基本目標2 地方への新しい人の流れをつくる」

- ・成果指標【社会増減数】については、達成率197.3%〔目標達成〕

- ・目標値を達成し、順調に推移している指標（8指標中4指標50.0%）

『利活用可能な空き家の利活用割合』は、宅建業者との連携やHP等によるPR活動が実を結び、目標値を大きく上回りました。

『市公式ツイッターのフォロワー数』は、市政や防災・緊急、イベント、新型コロナウイルスなどの各種情報をこまめに発信し続けたことで、目標を達成しました。

- ・目標値を下回っている指標（8指標中4指標50.0%）

『東京都でのPR活動』や『食のイベント（麺-1グランプリ）』などは、新型コロナウイルスの影響により開催することができず、実績値が目標値を大幅に下回りました。

『ふるさと納税件数』は、令和2年9月の金券が終了した際の駆け込み需要や金券終了後の返礼品目増加、更には納付方法の拡充を図るなどの取組をした結果、件数・金額ともに過去最高値となったが、目標値には届きませんでした。今後は更に魅力のある返礼品の増加を目指しつつ、販路拡大も視野に入れていきます。

### 「基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

- ・成果指標【合計特殊出生率・婚姻数】については、達成率0.0%〔目標未達成〕※指標未公表

- ・目標値を達成し、順調に推移している指標（7指標中1指標14.3%）

『子育て支援モバイルサービス登録率』は、近年のデジタル化に対応するサービスであり、新型コロナウイルスの影響も受けないことから、目標を達成しました。

- ・目標値を下回っている指標（7指標中6指標85.7%）

出生数など目標値を下回っている指標は、全国的にも年々減少傾向にあることから、この目標を達成するためにどのような施策が必要であるか、また、結婚や出産に対

する若者の意識をいかに変えていくかが課題になると考えられます。

#### 「基本目標4 時代に合った地域づくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」

- ・ 成果指標【住みよさランキング】については、達成率0.0%〔目標未達成〕
- ・ 目標値を達成し、順調に推移している指標（7指標中4指標57.1%）
  - 『防災士の資格取得者数』は、自然災害の増加に伴う個人の防災意識の向上により取得者数が増え、目標を達成しました。
  - 『公共施設等総合管理計画の策定』は、平成28年度に策定できたため、目標達成となったが、今後はどのように運用していくかが課題となっています。
- ・ 目標値を下回っている指標（7指標中3指標42.9%）
  - 『路線バスの年間利用者数』は、新型コロナウイルスの影響もあり、外出自粛や公共交通機関の利用制限などの影響があり、増加傾向にあった実績が伸び悩み、目標を達成できませんでした。
  - 『週1回以上運動するスポーツ実施率』は、スポーツイベント開催時にアンケート調査による実施率の算出をしていました。イベントが中止となりスポーツ実施率が下がった令和元年度を除いては、概ね基準値に近い数値を推移していることから、今後は、よりスポーツに取り組みやすい環境をつくることが課題となります。

#### (3) 総評

令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響を受け、実績値が下がった指標が38指標中20指標もあることから、目標達成率に大きく影響が出てしまいました。

次期総合戦略へ向けた検討事項としては、新型コロナウイルスの拡大に伴う「新しい生活様式」に対応した取り組みを行うとともに、若者の地元定着やU I Jターンによる人口減少の抑制、本市の活性化に結びつけることができる施策を展開することが必要であると考えられます。

総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧

基本目標/基本的方向	NO.	成果指標・重要業績評価指標(KPI)	出典・根拠	基準値	H27年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	H30年度実績値	R1年度実績値	R2年度実績値	コロナ	R2年度目標値	単位	達成状況(R2)	達成率(%)	総括評価
基本目標1 地方における安定した雇用を創出する	1	農事事業所従業者数	経済センサス	33,512 (H24年度)	33,296 (H26年度)	33,192 (H28年度)	-	-	-	-		33,000 (R2年度)	人	-	82.9%	C
【基本的方向1】 農産物の付加価値化や農業の担い手確保による農業振興	1-1	認定農業者数	農業振興課	185 (H26年度)	253	251	251	251	255	212		280 (R2年度)	経営体	×	36.0%	D
	1-2	農用地利用集積面積	農業委員会	685.1 (H26年度)	707	737	738.9	810.4	843.56	877.63		870 (R2年度)	ha	○	104.1%	A
【基本的方向2】 企業誘致の促進や地元企業への経営支援	1-3	企業立地件数	商工課(工場立地動向調査)	2 (H26年度)	1 (累計3)	3 (累計6)	1 (累計7)	1 (累計8)	1 (累計9)	0 (累計9)	○	累計 10 (H27~R2年度)	件	×	87.5%	B
	1-4	事業所数(製造業)	商工課(経済センサス)	496 (H24年度)	459 (H26年度)	435 (H28年度)	-	-	-	-	○	496 (R2年度)	事業所	-	0.0%	D
	1-5	事業所数(小売業・卸売業)	商工課(経済センサス)	951 (H24年度)	929 (H26年度)	892 (H28年度)	-	-	-	-	-	951 (R2年度)	事業所	-	0.0%	D
	1-6	有効求人倍率	商工課(ハローワーク業務月報)	1.08 (H26年度)	1.56	1.94	2.11	2.42	2.09	1.22	○	1.10 (R2年度)	倍	○	110.9%	A
【基本的方向3】 産業の振興と創業支援	1-7	従業員一人当たりの付加価値額	商工課(工業統計調査)	1,188 (H26年度)	991	969	951	1,198	1,150	-	○	1,205 (R2年度)	万円	-	0.0%	D
	1-8	創業塾受講後の市内起業件数	商工課	1 (H26年度)	0	7 (累計7)	3 (累計10)	7 (累計17)	0 (累計17)	2 (累計19)	○	累計 18 (H27~R2年度)	件	○	105.9%	A
【基本的方向4】 観光産業の振興と交流人口の増大	1-9	空き店舗の利活用件数	商工課	1 (H26年度)	0	6 (累計6)	5 (累計11)	2 (累計13)	0 (累計13)	0 (累計13)	○	累計 15 (H27~R2年度)	件	×	85.7%	B
	1-10	観光入込客数	つっしのまち観光課(観光入込客調査)	##### (H26年度)	1,731,835	1,678,260	1,711,420	1,624,749	1,489,539	513,161	○	1,800,000 (R2年度)	人	×	0.0%	D
基本目標2 地方への新しい人の流れをつくる	1-11	土産品認定数	つっしのまち観光課	— (H26年度)	0 (累計0)	9 (累計9)	0 (累計9)	0 (累計9)	0 (累計9)	8 (累計17)		累計 10 (H28~R2年度)	品	○	170.0%	A
	2	社会増減数	群馬県移動人口調査	△ 265 (H25年)	△ 5	△ 241	△ 276	△ 7	△ 48	32		△ 155 人 (R2年)	人	○	197.3%	A
【基本的方向1】 館林の「食」文化の魅力発信	2-1	新たな食イベントの実施	館林市	— (H26年度)	0	0 (累計0)	0 (累計0)	0 (累計0)	2 (累計2)	0 (累計2)	○	累計 1 (H27~R2年度)	事業	○	200.0%	A
	2-2	食のイベント(絵-1グランプリ)入場者	商工課(工会議所)	65,000 (H26年度)	85,000	60,000	80,000	- (未開催)	70,000	0 (未開催)	○	90,000 (R2年度)	人	-	0.0%	D
【基本的方向2】 シティプロモーションの推進	2-3	東京都でのPR活動回数	企画課	— (H26年度)	1 (累計1)	2 (累計3)	2 (累計5)	2 (累計7)	2 (累計9)	1 (累計10)	○	累計 10 (H27~R2年度)	回	○	100.0%	A
	2-4	移住定住の相談人数	企画課	— (H26年度)	2 (累計2)	5 (累計7)	6 (累計13)	18 (累計31)	27 (累計58)	3 (累計61)	○	累計 70 (H27~R2年度)	人	×	87.1%	B
	2-5	ふるさと納税件数	企画課	10 (H26年度)	1,257	1,244	903	636	787	1,355		2,000 (R2年度)	件	×	67.6%	C
【基本的方向3】 「移住・定住」の促進	2-6	3世代同居等の支援により移住した人数	商工課	— (H26年度)	0 (累計0)	3 (累計3)	10 (累計13)	8 (累計21)	0 (累計21)	8 (累計29)		累計 40 (H28~R2年度)	人	×	72.5%	C
	2-7	ふるさとメールマガジン登録者数 ※H29.9廃止	秘書課	511 (H26年度)	522	481	-	-	-	-		700 (H31年度)	人	/	/	/
	2-7	市公式ツイッターのフォロワー数	秘書課	550 (H29年度)	-	-	550	1,075	1,520	3,204		2,000 (R2年度)	人	○	183.0%	A
	2-8	利活用可能な空き家の利活用割合	企画課	— (H26年度)	0	0	0	0	14	57		20 (R2年度)	%	○	285.0%	A
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3	合計特殊出生率	群馬県人口動態調査	1.45 (H26年度)	1.42	1.34	1.36	1.24	1.19	-		1.55 (R2年度)	-	-	0.0%	D
		結婚数	群馬県人口動態調査	352 (H26年度)	329	312	292	272	315	-		360 (R2年度)	件	-	0.0%	D
【基本的方向1】 結婚を希望する人への支援	3-1	婚活マナー講習会参加者	企画課	— (H26年度)	0 (累計0)	0 (累計0)	0 (累計0)	60 (累計60)	31 (累計91)	0 (累計91)	○	累計 200 (H28~R2年度)	人	×	45.5%	D
	3-2	婚活イベント参加者数	企画課	— (H26年度)	101 (累計101)	58 (累計159)	59 (累計218)	77 (累計295)	13 (累計308)	0 (累計308)	○	累計 400 (H28~R2年度)	人	×	77.0%	C
	3-3	婚活イベントによる成婚数	企画課	— (H26年度)	0	2 (累計2)	1 (累計3)	0 (累計3)	0 (累計3)	1 (累計4)	○	累計 20 (H28~R2年度)	件	×	20.0%	D
【基本的方向2】 妊娠・出産を希望する人への支援	3-4	子育て支援モバイルサービス登録率	健康推進課	41.9 (H29年度)	—	—	41.9	58.2	61.8	81.8		80 (R2年度)	%	○	104.7%	A
	3-5	出生数	住民基本台帳関係年報調査	569 (H26年度)	547	512	488	448	424	-	○	620 (R2年度)	人	-	0.0%	D
【基本的方向3】 子育て支援	3-6	ファミリー・サポート・センター事業活動件数	こども福祉課(市民生活と福祉)	183 (H26年度)	694	722	994	1,150	1,154	650	○	1,200 (R2年度)	件	×	45.9%	D
	3-7	病児・病後児保育事業の利用児童数	こども福祉課(市民生活と福祉)	404 (H26年度)	379	326	336	282	217	80	○	1,100 (R2年度)	人	×	0.0%	D
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	4	住みよさランキング	都市データバンク(東洋経済)	273 (H26年版)	223	224	406	442	287	299		200 位以内 (R2年版)	位	-	0.0%	D
【基本的方向1】 社会変化に対応したまちづくり	4-1	公共施設等総合管理計画の策定	財政課	— (H26年度)	—	100	100	100	100	100		100 (R2年度)	%	○	100.0%	A
	4-2	都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定	都市計画課	— (H26年度)	—	—	—	100	100	100		100 (R2年度)	%	○	100.0%	A
【基本的方向2】 空き家・空き店舗の利活用	4-3	(再掲) 利活用可能な空き家の利活用割合	企画課	— (H26年度)	0	0	0	0	14	57		20 (R2年度)	%	再掲	285.0%	再掲
	4-4	(再掲) 空き店舗の利活用件数	商工課	1 (H26年度)	0	6 (累計6)	5 (累計11)	2 (累計13)	0 (累計13)	0 (累計13)	○	15 (H27~R2年度)	件	再掲	85.7%	再掲
【基本的方向3】 活気があり利便性の高い生活圏の形成	4-5	路線バスの年間利用者数	安全安心課	282,132 (H26年度)	271,699	256,301	257,176	261,661	248,074	188,632	○	300,000 (R2年度)	人	×	0.0%	D
	4-6	「週1回以上運動する」スポーツ実施率	スポーツ振興課	46.9 (H26年度)	45.9	44.4	44.2	45.5	31.3	57.1	○	60 (R2年度)	%	×	77.9%	C
【基本的方向4】 健康づくりの推進	4-7	高齢者の就業割合	高齢者支援課(国勢調査)	21.1 (H22年度)	—	22.86 (H27年度)	-	-	-	-		22 (R2年度)	%	-	103.9%	A
	4-8	自主防災組織のある行政区の割合	安全安心課	87.9 (H26年度)	89.4	89.4	90.9	92.4	92.4	92.4		100 (R2年度)	%	×	37.2%	D
	4-9	防災士の資格取得者数(補助制度活用)	安全安心課	25 (H26年度)	10 (累計35)	12 (累計47)	10 (累計57)	13 (累計70)	7 (累計77)	6 (累計83)		累計 65 (R2年度)	人	○	145.0%	A

※出典元の集計結果公表の時期により現時点で把握できない数値は、把握できる最新年・年度の値を記入し、当該年度を( ) 書き添えています。

【指標の達成状況について】  
 (1) ○ … 年度ごとの目標値を達成し、順調に推移している指標  
 (2) × … 年度ごとの目標値を下回っている指標  
 (3) - … 出典元となる統計調査等の集計年次でなかった指標又は数値が未公表の指標

【達成率について】  
 A: 100%以上  
 B: 80%以上100%未満  
 C: 50%以上80%未満  
 D: 50%未満